



2015年9月8日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 室町 正志
(コード番号: 6502 東、名)
問合せ先 広報・IR室長 長谷川 直人
Tel 03-3457-2100

(訂正)「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2012年10月31日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、9月7日付「過年度決算の修正、2014年度決算の概要及び第176期有価証券報告書の提出並びに再発防止策の骨子等についてのお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線____を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場会社名 株式会社 東芝 上場取引所 東 大 名
 コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 佐々木 則夫
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3457-2100
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,639,060	△7.5	30,234	△22.2	11,196	—	△2,552	—
24年3月期第2四半期	2,852,775	△5.3	38,879	△60.9	△1,795	—	△3,140	—

（注）四半期包括利益 25年3月期第2四半期 △46,851百万円（-%） 24年3月期第2四半期 △77,481百万円（-%）

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	<u>△0.60</u>	<u>△0.60</u>
24年3月期第2四半期	<u>△0.74</u>	<u>△0.74</u>

（注）連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	<u>5,396,421</u>	<u>1,029,883</u>	<u>653,857</u>	<u>12.1</u>	<u>154.40</u>
24年3月期	<u>5,673,064</u>	<u>1,083,858</u>	<u>718,664</u>	<u>12.7</u>	<u>169.70</u>

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100,000	1.7	260,000	126.3	190,000	209.3	110,000	—	25.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有
詳細は、8ページ「4. その他」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	4,237,602,026株	24年3月期	4,237,602,026株
25年3月期2Q	2,697,638株	24年3月期	2,636,058株
25年3月期2Q	4,234,938,062株	24年3月期2Q	4,235,053,770株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

期末における配当予想については現時点で未定のため開示しておりません。配当予想額については決定次第、開示いたします。

連結業績予想に関する事項につきましては、本日平成24年10月31日公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、8ページをご覧ください。

※ 平成25年3月期第2四半期連結会計期間の連結業績（平成24年7月1日～平成24年9月30日）

連結経営成績（3ヶ月）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,394,182	△10.6	49,051	△11.0	52,142	248.3	26,656	232.8
24年3月期第2四半期	1,558,648	△3.0	55,102	△36.2	14,970	△80.0	8,010	△78.1

（注）四半期包括利益：

25年3月期第2四半期会計期間 24,207百万円（-%）

24年3月期第2四半期会計期間 △57,675百万円（-%）

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	6.29	6.29
24年3月期第2四半期	1.89	1.87

（注）連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

目 次

1. 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	P. 6
3. 連結業績予想に関する定性的情報	P. 7
4. その他	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 8
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 8
(3) 会計方針の変更	P. 8
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 14
(5) セグメント情報	P. 14
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 16
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足-1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足-2
(3) 地域別海外売上高	補足-3
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資	補足-3
(5) 減価償却費・研究開発費	補足-4
(6) パソコン売上高・営業損益	補足-4
(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資	補足-4
(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益	補足-4
(9) 医用システム売上高・営業損益	補足-5
2012年度第2四半期連結決算概要	補足-6

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 2012年度第2四半期連結累計期間(2012年9月に終了した6か月間)の状況について

① 第2四半期連結累計期間(2012年9月に終了した6か月間)の業績全般の状況

売上高	2兆6,391億円	(△2,137億円)
営業損益	302億円	(△87億円)
継続事業税引前損益	112億円	(+130億円)
当期純損益(※)	△26億円	(+5億円)

()内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

(※)「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第2四半期連結累計期間(2012年9月に終了した6か月間。以下、当期)の世界経済は、欧州の一部の国々における財政の先行き不安に加え、中国、インド等をはじめとする新興経済地域においても成長鈍化が見られ、景気減速の動きが広がっています。また、国内経済も世界経済の減速を受け厳しい環境にあり、先行きについても米国における急激な財政緊縮のおそれ等、景気のさらなる下振れリスクが懸念されます。

こうした状況下、当社グループの売上高は、火力・水力発電システム、海外の原子力事業を中心とする電力関連事業、昇降機事業、医用システム事業等、社会インフラ部門が全体として好調だったものの、円高の継続、市場環境の悪化等によりデジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門を中心に減収になり、全体として前年同期比2,137億円減少し2兆6,391億円になりました。営業損益は、社会インフラ部門が大幅な増益になったものの、電子デバイス部門、家庭電器部門の減益により、全体として前年同期比87億円減少し302億円になりましたが、継続事業税引前損益は為替決済差損益の改善、資産軽量化の効果等により、前年同期比130億円増加し112億円になりました。当期純損益は、前年同期比5億円増加の△26億円になりました。

② 当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	6,825	(△1,788 : 79%)	△177	(+105)
電子デバイス部門	5,779	(△820 : 88%)	86	(△247)
社会インフラ部門	11,414	(+1,274 : 113%)	449	(+254)
家庭電器部門	2,917	(△149 : 95%)	13	(△46)
その他部門	1,588	(△970 : 62%)	△63	(△141)
セグメント間消去	△2,132		△6	
合計	26,391	(△2,137 : 93%)	302	(△87)

単位：億円、()内 前年同期比較

(注) 過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。また、ハードディスク装置、SSD等を、本決算短信において「ストレージ」と表記しています。

<デジタルプロダクツ部門>：減収、改善

テレビ等の映像事業は、前年同期の地上波デジタル放送移行に伴う一時的な需要増加の反動等による国内市場のさらなる需要減等もあり、当期は大幅な減収になり、パソコン事業も減収になりました。これらの結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、テレビ等の映像事業が国内における液晶テレビのさらなる需要減等の影響を受け悪化したものの、パソコン事業が改善した結果、部門全体としては前年同期比で改善しました。

<電子デバイス部門>：減収、減益

セミコンダクター&ストレージ事業において、ハードディスク装置を中心にストレージが好調で増収になりましたが、半導体が円高の継続、メモリの第1四半期における価格下落、第2四半期における生産調整による減産等により減収になった結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、ストレージは増収により増益になったものの、メモリが第1四半期における価格下落の影響等により悪化した結果、部門全体としては減益になりました。

<社会インフラ部門>：増収、増益

火力・水力発電システムが国内外において引き続き好調であったことに加え、送変電や海外での原子力事業の増収、ランディス・ギア社の買収も寄与し、エネルギー関連を中心に電力・社会インフラシステム事業全体が伸長しました。さらに、昇降機事業が海外売上高の伸長と事業買収により、医用システム事業が新興国での伸長によりそれぞれ増収になるなど、部門全体として大幅な増収になりました。

損益面では、円高の影響等があったものの、国内外における火力・水力発電システムの好調や送変電、海外での原子力事業の増益等、エネルギー関連を中心に伸長したことに加え、昇降機事業、医用システム事業も増収により増益になるなど、部門全体として大幅な増益になりました。

<家庭電器部門>：減収、減益

空調事業が業務用空調において増収になり、一般照明事業もLED照明を中心に増収になったものの、洗濯機、冷蔵庫の販売数量の減少等の影響により白物家電事業が減収になり、部門全体として減収になりました。

損益面では、白物家電事業の減収の影響を受け、部門全体としては減益になりましたが、空調事業が増収に伴い一定の利益水準を確保した結果、黒字を確保しました。

<その他部門>：減収、悪化

2012年3月に液晶ディスプレイ事業を営む子会社であった東芝モバイルディスプレイ(株)の全株式を譲渡したこと等により、部門全体として減収、悪化になりました。

(2) 2012年度第2四半期(2012年7月から同年9月まで)の状況について

① 第2四半期(2012年7月から9月まで)の業績全般の状況

売上高	1兆3,942億円	(△1,645億円)
営業損益	490億円	(△61億円)
継続事業税引前損益	521億円	(+371億円)
当期純損益	266億円	(+185億円)

() 内 前年同期比較

第2四半期(2012年7月から9月まで。以下、当四半期)の売上高は、エネルギー関連を中心に社会インフラ部門が全体として好調だったものの、円高の継続、市場環境の悪化等によりデジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門を中心に減収になり、全体として前年同期比1,645億円減少し1兆3,942億円になりました。営業損益は、社会インフラ部門が増益になり、デジタルプロダクツ部門も改善したものの、電子デバイス部門等の減益により、全体として前年同期比61億円減少し490億円になりました。一方、継続事業税引前損益は為替決済差損益の改善、持分法投資損益の堅調な推移等により、前年同期比371億円増加し521億円になり、当期純損益も前年同期比185億円増加し266億円になりました。

② 当四半期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	3,470	(△1,034 : 77%)	△5	(+96)
電子デバイス部門	2,923	(△655 : 82%)	107	(△211)
社会インフラ部門	6,386	(+516 : 109%)	405	(+165)
家庭電器部門	1,501	(△70 : 96%)	25	(△24)
その他部門	780	(△591 : 57%)	△39	(△85)
セグメント間消去	△1,118		△3	
合計	13,942	(△1,645 : 89%)	490	(△61)

単位：億円、() 内 前年同期比較

<デジタルプロダクツ部門>：減収、改善

テレビ等の映像事業は、国内市場のさらなる需要減等により減収になり、パソコン事業も減収になりました。この結果、部門全体としては減収になりました。

損益面では、パソコン事業が黒字化した結果、部門全体としては前年同期比で改善しました。

<電子デバイス部門>：減収、減益

セミコンダクター&ストレージ事業において、ハードディスク装置を中心にストレージが増収になりましたが、半導体が円高の継続、メモリの生産調整による減産等により減収になった結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、ストレージは増収により増益になりましたが、メモリが減益となった結果、部門全体としては減益になりました。

<社会インフラ部門>：増収、増益

火力・水力発電システムが国内外において引き続き好調であったことに加え、海外での原子力事業の増収やランディス・ギア社の買収も寄与し、エネルギー関連を中心に電力・社会インフラシステム事業全体が伸長しました。さらに、昇降機事業が海外売上高の伸長と事業買収により、医用システム事業が国内及び新興国での伸長によりそれぞれ増収になるなど、部門全体として大幅な増収になりました。

損益面では、円高の影響等があったものの、国内外における火力・水力発電システムの好調や送変電、海外での原子力事業の増益等、エネルギー関連を中心に伸長したことに加え、昇降機事業、医用システム事業も増益になるなど、部門全体として増益になりました。

<家庭電器部門>：減収、減益

一般照明事業がLED照明を中心に増収になったものの、洗濯機、冷蔵庫の販売数量の減少等の影響により白物家電事業が減収になり、部門全体として減収になりました。

損益面では、白物家電事業の減収の影響を受け、部門全体としては減益になりましたが、黒字を確保しました。

<その他部門>：減収、悪化

- (注) ・四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。
- ・モバイル放送(株)、携帯電話事業及び光学ドライブ事業は、Accounting Standards Codification (以下「ASC」といいます。) 205-20「財務諸表の表示－非継続事業」に従い、連結損益計算書上非継続事業として取り扱われるため、売上高、営業損益、継続事業税引前損益にはこれらの事業に係る経営成績は含まれていません。当社グループの四半期純損益は、継続事業税引前損益にこれらの事業に係る経営成績を加減して算出されています。これに伴い、一部の数値を組み替えて表示しています。
 - ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。
 - ・なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記のない限り前年同期との比較で記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 当期の財務状況

- ・総資産は、2012年3月末に比べ2,767億円減少し、5兆3,927億円になりました。
- ・株主資本は、円高の更なる進行、世界的な株価下落の影響等によりその他の包括損益累計額が減少したことにより、2012年3月末に比べ648億円減少し、6,539億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、社会インフラ部門の受注増加に伴う資金需要の増加、将来の成長のための戦略的投資等により、2012年3月末に比べ1,514億円増加し、1兆3,872億円になりました。
- ・この結果、2012年9月末の株主資本比率は2012年3月末に比べ0.6ポイント減少し、12.1%になり、D/Eレシオ（有利子負債／株主資本）は2012年3月末に比べ40ポイント増加し、213%になりました。
- ・フリー・キャッシュ・フローは△1,698億円（前年同期比±462億円）となりました。

(2) 主要指標のトレンド

	2010年 9月末	2011年 3月末	2011年 9月末	2012年 3月末	2012年 9月末
株主資本比率 (%)	<u>12.9</u>	<u>14.8</u>	<u>13.0</u>	<u>12.6</u>	<u>12.0</u>
時価ベースの株主資本比率 (%)	<u>32.5</u>	<u>32.2</u>	<u>25.0</u>	<u>27.2</u>	<u>19.6</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	<u>8.1</u>	3.1	<u>18.3</u>	<u>3.4</u>	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	<u>4.5</u>	<u>11.1</u>	<u>2.3</u>	<u>10.6</u>	—

株主資本比率：

株主資本／総資産

時価ベースの株主資本比率：

株式時価総額／総資産

株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後期末発行済株式数により算出

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：

借入金・社債残高（期首・期末平均）／営業活動によるキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：

営業活動によるキャッシュ・フロー／利払い

3. 連結業績予想に関する定性的情報

欧州における政府債務危機、中国、インド等の新興経済地域における成長鈍化、円高の継続等景気減速の動きが広がり、先行きも不透明感が強まっています。

このような事業環境の下、社会インフラ部門は国内外の需要を着実に取り込むことにより、売上高、営業損益ともに前回予想値を上回り高い利益水準を確保する見込みであるものの、デジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門が映像事業、半導体事業を中心に前回予想値より減収、減益になる見込みです。この結果、全社業績は、前回予想値からは売上高、損益ともに減少する見込みですが、売上高は前期実績とほぼ同様になる見込みであり、損益面では前期実績を上回る見込みです。

このため、当事業年度の通期の連結業績予想及びそのセグメント別内訳について、前回予想（2012年5月8日公表）を以下のとおり修正します。

<通期業績予想の修正>

	売上高	営業損益	継続事業税引前 当期純損益	当社株主に帰属 する当期純損益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純損益
前回発表予想 (A)	64,000億円	3,000億円	2,100億円	1,350億円	31円88銭
今回発表予想 (B)	61,000億円	2,600億円	1,900億円	1,100億円	25円97銭
変動幅 (B-A)	△3,000億円	△400億円	△200億円	△250億円	△5円91銭
増減率	△4.7%	△13.3%	△9.5%	△18.5%	—
(ご参考) 前期実績	61,003億円	2,027億円	1,456億円	701億円	16円54銭

<セグメント情報>

	売上高		営業損益	
	今回予想	前回予想	今回予想	前回予想
デジタルプロダクツ部門	15,400億円	17,100億円	50億円	150億円
電子デバイス部門	13,200億円	16,400億円	800億円	1,000億円
社会インフラ部門	27,100億円	26,000億円	1,800億円	1,650億円
家庭電器部門	6,500億円	6,400億円	100億円	100億円
その他部門	3,300億円	3,400億円	△100億円	100億円
セグメント間消去等	△4,500億円	△5,300億円	△50億円	0億円

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

* (注意事項)

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。当社グループはグローバル企業として市場環境が大きく異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・地震、台風等の大規模災害
- ・国内外における訴訟その他争訟
- ・当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・新規事業、研究開発の成否
- ・国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・金利為替等の金融市場環境の変化

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

第2四半期連結会計期間末

(単位：百万円)

摘要	2012年度第2四半期末 (2012年9月30日現在) (A)	2011年度末 (2012年3月31日現在) (B)	(A) - (B)
(資産の部)			
流動資産	<u>2,734,738</u>	<u>2,995,064</u>	<u>△260,326</u>
現金及び現金同等物	170,343	214,305	△43,962
受取手形及び売掛金	<u>1,022,402</u>	<u>1,296,862</u>	<u>△274,460</u>
棚卸資産	<u>961,461</u>	<u>854,297</u>	<u>107,164</u>
その他の流動資産	<u>580,532</u>	<u>629,600</u>	<u>△49,068</u>
長期受取債権	39,200	49,164	△9,964
投資等	620,670	<u>651,025</u>	<u>△30,355</u>
有形固定資産	<u>759,801</u>	<u>781,670</u>	<u>△21,869</u>
その他の資産	<u>1,242,012</u>	<u>1,196,141</u>	<u>45,871</u>
資産計	<u>5,396,421</u>	<u>5,673,064</u>	<u>△276,643</u>
(負債・資本の部)			
流動負債	<u>2,574,405</u>	<u>2,738,435</u>	<u>△164,030</u>
短期借入金	507,425	326,141	181,284
支払手形及び買掛金	<u>993,714</u>	<u>1,290,902</u>	<u>△297,188</u>
その他の流動負債	<u>1,073,266</u>	<u>1,121,392</u>	<u>△48,126</u>
未払退職及び年金費用	754,351	779,414	△25,063
長期借入金及びその他の固定負債	<u>1,037,782</u>	<u>1,071,357</u>	<u>△33,575</u>
資本	<u>1,029,883</u>	<u>1,083,858</u>	<u>△53,975</u>
株主資本	<u>653,857</u>	<u>718,664</u>	<u>△64,807</u>
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	<u>395,786</u>	<u>396,789</u>	<u>△1,003</u>
利益剰余金	<u>429,532</u>	<u>449,023</u>	<u>△19,491</u>
その他の包括損益累計額	<u>△609,850</u>	<u>△565,551</u>	<u>△44,299</u>
自己株式	△1,512	△1,498	△14
非支配持分	<u>376,026</u>	<u>365,194</u>	<u>10,832</u>
負債・資本計	<u>5,396,421</u>	<u>5,673,064</u>	<u>△276,643</u>

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	45,400	57,093	△11,693
外貨換算調整額	<u>△327,317</u>	<u>△283,834</u>	<u>△43,483</u>
年金負債調整額	△327,005	△338,348	11,343
未実現デリバティブ評価損益	△928	△462	△466
借入金・社債残高	1,387,155	1,235,761	151,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書

比較連結損益計算書

1. 第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度6ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度6ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>2,639,060</u>	<u>2,852,775</u>	<u>△213,715</u>	<u>93%</u>
売上原価	<u>2,018,946</u>	<u>2,191,879</u>	<u>△172,933</u>	92
売上総利益	<u>620,114</u>	<u>660,896</u>	<u>△40,782</u>	94
%	<u>23.5</u>	<u>23.2</u>	<u>0.3</u>	
販売費及び一般管理費	<u>589,880</u>	<u>622,017</u>	<u>△32,137</u>	95
営業損益	<u>30,234</u>	<u>38,879</u>	<u>△8,645</u>	<u>78</u>
%	<u>1.1</u>	<u>1.4</u>	<u>△0.3</u>	
営業外収益	<u>52,424</u>	<u>36,238</u>	<u>16,186</u>	<u>145</u>
受取利子	<u>2,232</u>	<u>1,998</u>	<u>234</u>	<u>112</u>
受取配当金	2,038	2,726	△688	75
雑収入	<u>48,154</u>	<u>31,514</u>	<u>16,640</u>	<u>153</u>
営業外費用	<u>71,462</u>	<u>76,912</u>	<u>△5,450</u>	<u>93</u>
支払利子	<u>16,490</u>	14,342	<u>2,148</u>	115
雑損失	<u>54,972</u>	<u>62,570</u>	<u>△7,598</u>	<u>88</u>
営業外損益	<u>△19,038</u>	<u>△40,674</u>	<u>21,636</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>11,196</u>	<u>△1,795</u>	<u>12,991</u>	<u>—</u>
%	<u>0.4</u>	<u>△0.1</u>	<u>0.5</u>	
法人税等	<u>3,471</u>	<u>△661</u>	<u>4,132</u>	<u>—</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>7,725</u>	<u>△1,134</u>	<u>8,859</u>	<u>—</u>
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>△1,413</u>	<u>163</u>	<u>△1,576</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>6,312</u>	<u>△971</u>	<u>7,283</u>	<u>—</u>
非支配持分帰属損益(控除)	<u>8,864</u>	<u>2,169</u>	<u>6,695</u>	<u>409</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>△2,552</u>	<u>△3,140</u>	<u>588</u>	<u>—</u>
%	<u>△0.1</u>	<u>△0.1</u>	<u>0.0</u>	

2. 第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度第2四半期 (2012年7月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度第2四半期 (2011年7月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>1,394,182</u>	<u>1,558,648</u>	<u>△164,466</u>	89%
売上原価	<u>1,051,051</u>	<u>1,185,928</u>	<u>△134,877</u>	89
売上総利益	<u>343,131</u>	<u>372,720</u>	<u>△29,589</u>	<u>92</u>
%	<u>24.6</u>	<u>23.9</u>	<u>0.7</u>	
販売費及び一般管理費	<u>294,080</u>	<u>317,618</u>	<u>△23,538</u>	<u>93</u>
営業損益	<u>49,051</u>	<u>55,102</u>	<u>△6,051</u>	<u>89</u>
%	<u>3.5</u>	<u>3.5</u>	<u>0.0</u>	
営業外収益	<u>40,684</u>	<u>14,650</u>	<u>26,034</u>	<u>278</u>
受取利子	<u>1,243</u>	<u>1,324</u>	<u>△81</u>	<u>94</u>
受取配当金	711	1,261	△550	56
雑収入	<u>38,730</u>	<u>12,065</u>	<u>26,665</u>	<u>321</u>
営業外費用	<u>37,593</u>	<u>54,782</u>	<u>△17,189</u>	<u>69</u>
支払利子	<u>8,297</u>	7,116	<u>1,181</u>	117
雑損失	<u>29,296</u>	<u>47,666</u>	<u>△18,370</u>	<u>61</u>
営業外損益	<u>3,091</u>	<u>△40,132</u>	<u>43,223</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>52,142</u>	<u>14,970</u>	<u>37,172</u>	<u>348</u>
%	<u>3.7</u>	<u>1.0</u>	<u>2.7</u>	
法人税等	<u>16,615</u>	<u>5,425</u>	<u>11,190</u>	<u>306</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>35,527</u>	<u>9,545</u>	<u>25,982</u>	<u>372</u>
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>△1,665</u>	<u>△335</u>	<u>△1,330</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>33,862</u>	<u>9,210</u>	<u>24,652</u>	<u>368</u>
非支配持分帰属損益(控除)	<u>7,206</u>	<u>1,200</u>	<u>6,006</u>	<u>601</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>26,656</u>	<u>8,010</u>	<u>18,646</u>	<u>333</u>
%	<u>1.9</u>	<u>0.5</u>	<u>1.4</u>	

比較連結包括損益計算書

1. 第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度6ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度6ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	<u>6,312</u>	<u>△971</u>	<u>7,283</u>	—
その他の包括損益(税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	△11,119	△25,736	14,617	—
外貨換算調整額	<u>△55,800</u>	<u>△77,793</u>	<u>21,993</u>	—
年金負債調整額	11,353	8,703	2,650	130
未実現デリバティブ評価損益	△490	△659	169	—
その他の包括損益合計	<u>△56,056</u>	<u>△95,485</u>	<u>39,429</u>	—
非支配持分控除前四半期包括損益	<u>△49,744</u>	<u>△96,456</u>	<u>46,712</u>	—
非支配持分帰属四半期包括損益(控除)	<u>△2,893</u>	<u>△18,975</u>	<u>16,082</u>	—
当社株主に帰属する四半期包括損益	<u>△46,851</u>	<u>△77,481</u>	<u>30,630</u>	—

2. 第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度第2四半期 (2012年7月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度第2四半期 (2011年7月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	<u>33,862</u>	<u>9,210</u>	<u>24,652</u>	<u>368%</u>
その他の包括損益(税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	△788	△25,938	25,150	—
外貨換算調整額	<u>△6,668</u>	<u>△58,098</u>	<u>51,430</u>	—
年金負債調整額	5,975	2,521	3,454	237
未実現デリバティブ評価損益	△760	△54	△706	—
その他の包括損益合計	<u>△2,241</u>	<u>△81,569</u>	<u>79,328</u>	—
非支配持分控除前四半期包括損益	<u>31,621</u>	<u>△72,359</u>	<u>103,980</u>	—
非支配持分帰属四半期包括損益(控除)	<u>7,414</u>	<u>△14,684</u>	<u>22,098</u>	—
当社株主に帰属する四半期包括損益	<u>24,207</u>	<u>△57,675</u>	<u>81,882</u>	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

比較連結キャッシュ・フロー計算書

第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度6ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度6ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	6,312	△971	7,283
減価償却費	96,543	113,233	△16,690
持分法による投資損益(受取配当金相殺後)	△2,820	△5,605	2,785
受取債権の増減	256,795	68,922	187,873
棚卸資産の増減	△122,192	△118,279	△3,913
支払債務の増減	△269,154	838	△269,992
その他	6,276	△25,928	32,204
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	△34,552	33,181	△67,733
営業活動によるキャッシュ・フロー	△28,240	32,210	△60,450
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	46,812	67,232	△20,420
2. 有形固定資産の購入	△147,410	△154,179	6,769
3. 無形資産の購入	△13,634	△22,702	9,068
4. 投資有価証券の購入	△4,112	△3,771	△341
5. 関連会社に対する投資等の増減	7,287	3,763	3,524
6. その他	△30,519	△138,570	108,051
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141,576	△248,227	106,651
I + II フリー・キャッシュ・フロー	△169,816	△216,017	46,201
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	53,489	17,199	36,290
2. 長期借入金の返済	△45,147	△129,917	84,770
3. 短期借入金の増減	145,088	305,892	△160,804
4. 配当金の支払	△20,208	△17,427	△2,781
5. その他	△48	468	△516
財務活動によるキャッシュ・フロー	133,174	176,215	△43,041
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△7,320	△13,006	5,686
V 現金及び現金同等物純増減額	△43,962	△52,808	8,846
VI 現金及び現金同等物期首残高	214,305	258,840	△44,535
VII 現金及び現金同等物期末残高	170,343	206,032	△35,689

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

1. 第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要		2012年度6ヶ月通算(A) (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (構成比%)	2011年度6ヶ月通算(B) (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>682,476</u> (24)	<u>861,308</u> (28)	<u>△178,832</u> (△4)	<u>79%</u>
	電子デバイス	<u>577,877</u> (20)	<u>659,888</u> (21)	<u>△82,011</u> (△1)	<u>88</u>
	社会インフラ	<u>1,141,441</u> (40)	<u>1,014,017</u> (33)	<u>127,424</u> (7)	113
	家庭電器	<u>291,719</u> (10)	<u>306,559</u> (10)	<u>△14,840</u> (-)	95
	その他	<u>158,812</u> (6)	<u>255,833</u> (8)	<u>△97,021</u> (△2)	62
	計	<u>2,852,325</u> (100)	<u>3,097,605</u> (100)	<u>△245,280</u>	92
	消去	<u>△213,265</u>	<u>△244,830</u>	<u>31,565</u>	-
連結	<u>2,639,060</u>	<u>2,852,775</u>	<u>△213,715</u>	<u>93</u>	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>△17,661</u>	<u>△28,178</u>	<u>10,517</u>	-
	電子デバイス	<u>8,583</u>	<u>33,303</u>	<u>△24,720</u>	<u>26</u>
	社会インフラ	<u>44,887</u>	<u>19,458</u>	<u>25,429</u>	<u>231</u>
	家庭電器	<u>1,250</u>	<u>5,902</u>	<u>△4,652</u>	<u>21</u>
	その他	<u>△6,278</u>	<u>7,821</u>	<u>△14,099</u>	-
	計	<u>30,781</u>	<u>38,306</u>	<u>△7,525</u>	<u>80</u>
	消去	<u>△547</u>	<u>573</u>	<u>△1,120</u>	-
連結	<u>30,234</u>	<u>38,879</u>	<u>△8,645</u>	<u>78</u>	

2. 第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要		2012年度第2四半期(A) (2012年7月1日～ 2012年9月30日) (構成比%)	2011年度第2四半期(B) (2011年7月1日～ 2011年9月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	347,012 (23)	450,466 (27)	△103,454 (△4)	77%
	電子デバイス	292,338 (20)	357,828 (21)	△65,490 (△1)	82
	社会インフラ	638,655 (42)	586,982 (35)	51,673 (7)	109
	家庭電器	150,089 (10)	157,026 (9)	△6,937 (1)	96
	その他	77,975 (5)	137,123 (8)	△59,148 (△3)	57
	計	1,506,069 (100)	1,689,425 (100)	△183,356	89
	消去	△111,887	△130,777	18,890	—
連結	1,394,182	1,558,648	△164,466	89	
営業損益	デジタルプロダクツ	△468	△10,047	9,579	—
	電子デバイス	10,767	31,808	△21,041	34
	社会インフラ	40,485	23,891	16,594	169
	家庭電器	2,423	4,938	△2,515	49
	その他	△3,902	4,598	△8,500	—
	計	49,305	55,188	△5,883	89
	消去	△254	△86	△168	—
連結	49,051	55,102	△6,051	89	

- (注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。
2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。
3. 過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。
4. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

セグメント情報

(海外売上高)

1. 第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度6ヶ月通算(A) (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (構成比%)	2011年度6ヶ月通算(B) (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	482,319 (18)	548,067 (19)	△65,748 (△1)	88%
北米	468,902 (18)	542,232 (19)	△73,330 (△1)	86
欧州	324,511 (12)	338,662 (12)	△14,151 (-)	96
その他	153,471 (6)	141,815 (5)	11,656 (1)	108
海外売上高	1,429,203 (54)	1,570,776 (55)	△141,573 (△1)	91
連結売上高	2,639,060 (100)	2,852,775 (100)	△213,715	93

2. 第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度第2四半期(A) (2012年7月1日～ 2012年9月30日) (構成比%)	2011年度第2四半期(B) (2011年7月1日～ 2011年9月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	243,244 (17)	283,712 (18)	△40,468 (△1)	86%
北米	244,040 (18)	302,690 (20)	△58,650 (△2)	81
欧州	162,629 (12)	186,757 (12)	△24,128 (-)	87
その他	86,610 (6)	81,627 (5)	4,983 (1)	106
海外売上高	736,523 (53)	854,786 (55)	△118,263 (△2)	86
連結売上高	1,394,182 (100)	1,558,648 (100)	△164,466	89

(注) 1. 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

2. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

*免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。

それらにつきましては、各資料の作成時点における経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

6. 補足資料

2012年10月31日

2012年度第2四半期連結決算 補足資料

(1) 決算概要

(単位：億円)

	6ヶ月累計			通期				
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し	
売上高	<u>30,128</u>	<u>28,528</u>	<u>26,391</u>	<u>62,640</u>	<u>59,964</u>	64,000	61,000	
前年同期比	<u>107%</u>	95%	<u>93%</u>	102%	<u>96%</u>	<u>107%</u>	<u>102%</u>	
営業損益	<u>994</u>	<u>389</u>	<u>302</u>	<u>2,445</u>	<u>1,149</u>	3,000	2,600	
継続事業税引前損益	<u>655</u>	<u>-18</u>	<u>112</u>	<u>2,018</u>	<u>614</u>	2,100	1,900	
当社株主に帰属する当期純損益	<u>281</u>	<u>-31</u>	<u>-26</u>	<u>1,583</u>	<u>32</u>	1,350	1,100	
1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	基本的	<u>6.64円</u>	<u>-0.74円</u>	<u>-0.60円</u>	<u>37.38円</u>	<u>-0.75円</u>	31.88円	25.97円
	希薄化後	<u>6.38円</u>	<u>-0.74円</u>	<u>-0.60円</u>	<u>35.90円</u>	<u>-0.74円</u>	31.88円	25.97円
為替換算レート	(円/ドル)	90	80	80	86	79	76	76
	(円/ユーロ)	115	116	101	113	110	102	102

(注) ・2012年度今回見直しの為替換算レートは、下期の見込レートです。

・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

連結会社数 (含東芝)	530社	565社	584社	499社	555社	-	-
期末従業員数 (千人)	204	212	207	203	210	-	-
国内	122	121	116	121	117	-	-
海外	82	91	91	82	93	-	-

(2) 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位：億円)

		6ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	売上高	<u>9,343</u>	<u>8,613</u>	<u>6,825</u>	<u>19,182</u>	<u>16,666</u>	17,100	15,400
	営業損益	<u>43</u>	<u>-282</u>	<u>-177</u>	<u>349</u>	<u>-404</u>	150	50
	(%)	<u>0.5%</u>	<u>-3.3%</u>	<u>-2.6%</u>	<u>1.8%</u>	<u>-2.4%</u>	0.9%	0.3%
電子デバイス	売上高	<u>7,255</u>	<u>6,599</u>	<u>5,779</u>	<u>14,205</u>	<u>14,368</u>	16,400	13,200
	営業損益	<u>575</u>	<u>333</u>	<u>86</u>	<u>589</u>	<u>142</u>	1,000	800
	(%)	<u>7.9%</u>	5.0%	<u>1.5%</u>	<u>4.1%</u>	<u>1.0%</u>	6.1%	6.1%
社会インフラ	売上高	<u>10,240</u>	<u>10,140</u>	<u>11,414</u>	<u>22,705</u>	<u>24,124</u>	26,000	27,100
	営業損益	<u>325</u>	<u>195</u>	<u>449</u>	<u>1,287</u>	<u>1,163</u>	1,650	1,800
	(%)	<u>3.2%</u>	<u>1.9%</u>	<u>3.9%</u>	<u>5.7%</u>	<u>4.8%</u>	6.3%	6.6%
家庭電器	売上高	2,947	3,066	<u>2,917</u>	<u>5,998</u>	<u>5,767</u>	6,400	6,500
	営業損益	<u>1</u>	59	<u>13</u>	<u>89</u>	<u>57</u>	100	100
	(%)	<u>0.0%</u>	1.9%	<u>0.4%</u>	<u>1.5%</u>	<u>0.1%</u>	1.6%	1.5%
その他	売上高	2,800	2,558	1,588	<u>5,446</u>	<u>4,005</u>	3,400	3,300
	営業損益	<u>40</u>	<u>78</u>	-63	<u>121</u>	<u>176</u>	100	-100
	(%)	<u>1.4%</u>	<u>3.1%</u>	<u>-4.0%</u>	<u>2.2%</u>	<u>4.4%</u>	2.9%	-3.0%
小計	売上高	<u>32,585</u>	<u>30,976</u>	<u>28,523</u>	<u>67,536</u>	<u>64,930</u>	69,300	65,500
	営業損益	<u>984</u>	<u>383</u>	<u>308</u>	<u>2,435</u>	<u>1,134</u>	3,000	2,650
消去	売上高	-2,458	<u>-2,448</u>	<u>-2,132</u>	<u>-4,896</u>	<u>-4,966</u>	-5,300	-4,500
	営業損益	10	<u>6</u>	<u>-6</u>	11	<u>15</u>	0	-50
合計	売上高	<u>30,127</u>	<u>28,528</u>	<u>26,391</u>	<u>62,640</u>	<u>59,964</u>	64,000	61,000
	営業損益	<u>994</u>	<u>389</u>	<u>302</u>	<u>2,446</u>	<u>1,149</u>	3,000	2,600
	(%)	<u>3.3%</u>	<u>1.4%</u>	<u>1.1%</u>	<u>3.9%</u>	<u>1.9%</u>	4.7%	4.3%

(注) ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(3) 地域別海外売上高

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期	
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度
アジア	5,827	5,481	4,823	11,532	10,710
構成比	34%	35%	34%	34%	33%
北米	5,677	5,422	4,689	11,471	11,259
構成比	34%	34%	33%	34%	35%
欧州	4,236	3,387	3,245	8,146	7,323
構成比	25%	22%	23%	24%	23%
その他	1,219	1,418	1,535	2,911	2,930
構成比	7%	9%	10%	8%	9%
合計	16,959	15,708	14,292	34,060	32,222
海外売上高比率	56%	55%	54%	54%	54%

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(4) セグメント別設備投資(発注ベース)・投融資

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	62	76	63	135	128	180	180
前年同期比	110%	122%	83%	114%	95%	140%	140%
電子デバイス	1,081	992	380	1,896	1,461	1,400	1,400
前年同期比	314%	92%	38%	205%	77%	96%	95%
社会インフラ	332	321	346	671	687	800	800
前年同期比	96%	97%	108%	82%	102%	117%	117%
家庭電器	89	115	113	139	185	200	200
前年同期比	165%	129%	98%	137%	133%	108%	108%
その他	117	114	116	485	258	420	420
前年同期比	179%	98%	101%	362%	53%	163%	163%
設備投資合計	1,681	1,618	1,018	3,326	2,719	3,000	3,000
前年同期比	198%	97%	62%	159%	82%	110%	110%
投融資合計	-	-	-	270	1,645	-	-
前年同期比	-	-	-	69%	609%	-	-
設備投資・投融資合計	-	-	-	3,596	4,364	-	-
前年同期比	-	-	-	144%	121%	-	-

(注) ・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフoward合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

・当期を含めた3年間の累計(2012年度から2014年度)で、設備投資・投融資の合計は1兆3,700億円を計画しています。

・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(5) 減価償却費・研究開発費

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
減価償却費	<u>1,186</u>	<u>1,129</u>	<u>962</u>	<u>2,491</u>	<u>2,422</u>	2,400	2,200
前年同期比	86%	<u>95%</u>	<u>85%</u>	<u>86%</u>	<u>97%</u>	<u>99%</u>	<u>91%</u>
研究開発費	<u>1,574</u>	<u>1,565</u>	<u>1,406</u>	<u>3,188</u>	<u>3,194</u>	3,400	3,400
前年同期比	99%	99%	<u>90%</u>	103%	100%	106%	106%

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(6) パソコン売上高・営業損益

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
売上高	<u>4,687</u>	<u>4,056</u>	<u>3,431</u>	<u>9,191</u>	<u>8,222</u>	8,200	7,380
前年同期比	115%	87%	<u>85%</u>	103%	90%	100%	90%
営業損益	<u>-56</u>	<u>-211</u>	<u>-21</u>	<u>238</u>	<u>-100</u>	50	100

(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期				
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し	
売上高	ディスクリット	1,030	970	775	1,962	1,682	2,000	1,550
	システムLSI	1,749	1,366	1,157	3,352	2,625	3,000	2,400
	メモリ	3,014	2,688	2,072	6,081	5,495	5,800	4,600
	セミコンダクター計	5,793	5,024	4,004	11,395	9,802	10,800	8,550
	ストレージ	1,738	1,755	2,049	3,387	3,959	5,200	4,200
営業損益	<u>532</u>	<u>330</u>	<u>86</u>	<u>474</u>	<u>44</u>	1,000	820	
設備投資(発注ベース)	-	-	-	1,890	1,460	1,400	1,400	

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
売上高	<u>7,165</u>	<u>7,120</u>	<u>8,093</u>	<u>16,418</u>	<u>17,436</u>	18,900	19,350
前年同期比	<u>99%</u>	99%	<u>114%</u>	101%	106%	108%	111%
営業損益	-	-	-	<u>891</u>	<u>842</u>	1,200	1,270

(注) ・上記の数字は、社内カンパニーの「電力システム社(ウェスチングハウス社グループを含む)」と「社会インフラシステム社」を合算したものです。

(9) 医用システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
売上高	1,610	<u>1,595</u>	1,747	<u>3,373</u>	3,508	3,650	3,920
前年同期比	98%	99%	110%	97%	104%	104%	112%
営業損益	—	—	—	<u>181</u>	<u>149</u>	230	260

2012年10月31日

株式会社 東芝

2012年度第2四半期連結決算概要

1. 第2四半期連結累計期間業績 (9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2012年度6ヶ月通算 (A)	2011年度6ヶ月通算 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	26,391	28,528	△2,137	93%
営業損益	302	389	△87	78%
継続事業税引前四半期純損益	112	△18	130	二
当社株主に帰属する四半期純損益	△26	△31	5	二
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	△0円60銭	△0円74銭	0円14銭	—
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	△0円60銭	△0円74銭	0円14銭	—

2. 第2四半期連結会計期間業績 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2012年度第2四半期 (A)	2011年度第2四半期 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	13,942	15,587	△1,645	89%
営業損益	490	551	△61	89%
継続事業税引前四半期純損益	521	150	371	348%
当社株主に帰属する四半期純損益	266	81	185	333%
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	6円29銭	1円89銭	4円40銭	—
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	6円29銭	1円87銭	4円42銭	—

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。

2. 連結子会社数は583社となっています。

(訂正前)



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 株式会社 東芝 上場取引所 東 大 名
 コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 佐々木 則夫
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3457-2100
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,685,910	△7.8	68,975	△12.6	43,014	12.6	25,197	23.9
24年3月期第2四半期	2,912,482	△5.5	78,962	△24.7	38,197	△44.4	20,337	△26.9

(注) 四半期包括利益 25年3月期第2四半期 $\Delta 20,310$ 百万円(-%) 24年3月期第2四半期 $\Delta 55,917$ 百万円(-%)

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	5.95	5.95
24年3月期第2四半期	4.80	4.69

(注) 平成23年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、平成24年3月期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	5,463,874	1,198,625	825,215	15.1	194.86
24年3月期	5,752,737	1,230,211	863,481	15.0	203.89

(注) 平成23年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、平成24年3月期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100,000	△0.0	260,000	28.3	190,000	30.5	110,000	57.0	25.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有
詳細は、8 ページ「4. その他」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	4,237,602,026株	24年3月期	4,237,602,026株
② 期末自己株式数	2,697,638株	24年3月期	2,636,058株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	4,234,938,062株	24年3月期2Q	4,235,053,770株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

期末における配当予想については現時点で未定のため開示しておりません。配当予想額については決定次第、開示いたします。

連結業績予想に関する事項につきましては、本日平成24年10月31日公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、8 ページをご覧ください。

※ 平成25年3月期第2四半期連結会計期間の連結業績（平成24年7月1日～平成24年9月30日）

連結経営成績（3ヶ月）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,417,047	△10.7	57,504	△23.2	57,673	64.5	37,302	87.8
24年3月期第2四半期	1,586,377	△2.7	74,841	5.4	35,051	△40.3	19,867	△27.4

（注）四半期包括利益：

25年3月期第2四半期会計期間 34,779百万円（-%）

24年3月期第2四半期会計期間 △47,354百万円（-%）

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8.81	8.81
24年3月期第2四半期	4.69	4.63

（注）平成23年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、平成24年3月期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

目 次

1. 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	P. 6
3. 連結業績予想に関する定性的情報	P. 7
4. その他	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 8
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 8
(3) 会計方針の変更	P. 8
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 14
(5) セグメント情報	P. 14
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 16
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足-1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足-2
(3) 地域別海外売上高	補足-3
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資	補足-3
(5) 減価償却費・研究開発費	補足-4
(6) パソコン売上高・営業損益	補足-4
(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資	補足-4
(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益	補足-4
(9) 医用システム売上高・営業損益	補足-5
2012年度第2四半期連結決算概要	補足-6

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 2012年度第2四半期連結累計期間(2012年9月に終了した6か月間)の状況について

① 第2四半期連結累計期間(2012年9月に終了した6か月間)の業績全般の状況

売上高	2兆6,859億円	(△2,266億円)
営業損益	690億円	(△100億円)
継続事業税引前損益	430億円	(+48億円)
当期純損益(※)	252億円	(+49億円)

()内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

(※)「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第2四半期連結累計期間(2012年9月に終了した6か月間。以下、当期)の世界経済は、欧州の一部の国々における財政の先行き不安に加え、中国、インド等をはじめとする新興経済地域においても成長鈍化が見られ、景気減速の動きが広がっています。また、国内経済も世界経済の減速を受け厳しい環境にあり、先行きについても米国における急激な財政緊縮のおそれ等、景気のさらなる下振れリスクが懸念されます。

こうした状況下、当社グループの売上高は、火力・水力発電システム、海外の原子力事業を中心とする電力関連事業、昇降機事業、医用システム事業等、社会インフラ部門が全体として好調だったものの、円高の継続、市場環境の悪化等によりデジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門を中心に減収になり、全体として前年同期比2,266億円減少し2兆6,859億円になりました。営業損益は、社会インフラ部門が大幅な増益になり、第2四半期連結累計期間での過去最高益を達成したものの、デジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門、家庭電器部門の減益により、全体として前年同期比100億円減少し690億円になりましたが、継続事業税引前損益は為替決済差損益の改善、資産軽量化の効果等により、前年同期比48億円増加し430億円になりました。この結果、当期純損益も堅調に推移し、前年同期比49億円増加の252億円になりました。

② 当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	6,866	(△1,762 : 80%)	△36	(△75)
電子デバイス部門	6,167	(△1,043 : 86%)	276	(△83)
社会インフラ部門	11,453	(+1,340 : 113%)	497	(+256)
家庭電器部門	2,918	(△148 : 95%)	21	(△38)
その他部門	1,588	(△970 : 62%)	△63	(△146)
セグメント間消去	△2,133		△5	
合計	26,859	(△2,266 : 92%)	690	(△100)

単位：億円、()内 前年同期比較

(注) 過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。また、ハードディスク装置、SSD等を、本決算短信において「ストレージ」と表記しています。

<デジタルプロダクツ部門>：減収、悪化

テレビ等の映像事業は、前年同期の地上波デジタル放送移行に伴う一時的な需要増加の反動等による国内市場のさらなる需要減や、北米・中国市場における販売不振もあり、当期は大幅な減収になりました。また、パソコン事業は欧州及び国内において販売台数が伸長したものの、北米での需要減による販売台数の減少等により減収になりました。これらの結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、パソコン事業がコスト削減施策の徹底等により一定の利益水準を確保しましたが、テレビ等の映像事業が国内における液晶テレビのさらなる需要減等の影響を受け、部門全体としては前年同期比で悪化しました。

<電子デバイス部門>：減収、減益

セミコンダクター&ストレージ事業において、ハードディスク装置を中心にストレージが好調で増収になりましたが、半導体が円高の継続、メモリの第1四半期における価格下落、第2四半期における生産調整による減産等により減収になった結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、システムLSIが構造改革を通じて黒字を確保し、ストレージも増収により増益になりました。一方、メモリは生産調整による需給バランスの改善効果や微細化を進めた製品の生産比率の拡大もあり第2四半期で大幅に改善したものの、第1四半期における価格下落の影響が大きく減益となった結果、部門全体としては減益になりました。

<社会インフラ部門>：増収、増益

火力・水力発電システムが国内外において引き続き好調であったことに加え、送変電、太陽光発電や海外での原子力事業の増収、ランディス・ギア社の買収も寄与し、エネルギー関連を中心に電力・社会インフラシステム事業全体が伸長しました。さらに、昇降機事業が海外売上高の伸長と事業買収により、医用システム事業が新興国での伸長によりそれぞれ増収になるなど、部門全体として大幅な増収になりました。

損益面では、円高の影響等はあったものの、国内外における火力・水力発電システムの好調や送変電、太陽光発電、海外での原子力事業の増益等、エネルギー関連を中心に伸長したことに加え、昇降機事業、医用システム事業も増収により増益になるなど、部門全体として大幅な増益になり、第2四半期連結累計期間における過去最高の営業利益を達成しました。

<家庭電器部門>：減収、減益

空調事業が業務用空調において増収になり、一般照明事業もLED照明を中心に増収になったものの、洗濯機、冷蔵庫の販売数量の減少等の影響により白物家電事業が減収になり、部門全体として減収になりました。

損益面では、白物家電事業の減収の影響を受け、部門全体としては減益になりましたが、空調事業及び一般照明事業の増収に伴う増益等により黒字を確保しました。

<その他部門>：減収、悪化

2012年3月に液晶ディスプレイ事業を営む子会社であった東芝モバイルディスプレイ(株)の全株式を譲渡したこと等により、部門全体として減収、悪化になりました。

(2) 2012年度第2四半期(2012年7月から同年9月まで)の状況について

① 第2四半期(2012年7月から9月まで)の業績全般の状況

売上高	1兆4,170億円	(△1,694億円)
営業損益	575億円	(△174億円)
継続事業税引前損益	577億円	(+226億円)
当期純損益	373億円	(+175億円)

() 内 前年同期比較

第2四半期(2012年7月から9月まで。以下、当四半期)の売上高は、エネルギー関連を中心に社会インフラ部門が全体として好調だったものの、円高の継続、市場環境の悪化等によりデジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門を中心に減収になり、全体として前年同期比1,694億円減少し1兆4,170億円になりました。営業損益は、社会インフラ部門が増益になり、第2四半期における過去最高益を達成したものの、デジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門等の減益により、全体として前年同期比174億円減少し575億円になりました。一方、継続事業税引前損益は為替決済差損益の改善、持分法投資損益の堅調な推移等により、前年同期比226億円増加し577億円になり、当期純損益も前年同期比175億円増加し373億円になりました。

② 当四半期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	3,467	(△1,042 : 77%)	0	(△45)
電子デバイス部門	3,090	(△789 : 80%)	182	(△151)
社会インフラ部門	6,451	(+607 : 110%)	413	(+140)
家庭電器部門	1,502	(△69 : 96%)	20	(△28)
その他部門	780	(△590 : 57%)	△39	(△89)
セグメント間消去	△1,120		△1	
合計	14,170	(△1,694 : 89%)	575	(△174)

単位：億円、() 内 前年同期比較

<デジタルプロダクツ部門>：減収、減益

テレビ等の映像事業は、国内市場のさらなる需要減や北米・中国市場における販売不振により、当四半期は大幅な減収になりました。また、パソコン事業は北米における販売不振等により減収になりました。この結果、部門全体としては減収になりました。

損益面では、パソコン事業がコスト削減施策の徹底等により一定の利益水準を確保しましたが、テレビ等の映像事業が国内における液晶テレビのさらなる需要減等の影響を受け、部門全体としては前年同期比で減益になりました。

<電子デバイス部門>：減収、減益

セミコンダクター&ストレージ事業において、ハードディスク装置を中心にストレージが増収になりましたが、半導体が円高の継続、メモリの生産調整による減産等により減収になった結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、システムLSIが構造改革を通じて黒字を確保し、ストレージも増収により増益になりました。一方、メモリは生産調整による需給バランスの改善効果や微細化を進めた製品の生産比率の拡大もあり当四半期では価格の改善が見られるものの、第1四半期における価格下落の影響が大きく前年同期比では減益となった結果、部門全体としては減益になりました。

<社会インフラ部門>：増収、増益

火力・水力発電システムが国内外において引き続き好調であったことに加え、海外での原子力事業の増収やランディス・ギア社の買収も寄与し、エネルギー関連を中心に電力・社会インフラシステム事業全体が伸長しました。さらに、昇降機事業が海外売上高の伸長と事業買収により、医用システム事業が国内及び新興国での伸長によりそれぞれ増収になるなど、部門全体として大幅な増収になりました。

損益面では、円高の影響等があったものの、国内外における火力・水力発電システムの好調や送変電、太陽光発電、海外での原子力事業の増益等、エネルギー関連を中心に伸長したことに加え、昇降機事業、医用システム事業も増益になるなど、部門全体として増益になりました。

<家庭電器部門>：減収、減益

一般照明事業がLED照明を中心に増収になったものの、洗濯機、冷蔵庫の販売数量の減少等の影響により白物家電事業が減収になり、部門全体として減収になりました。

損益面では、白物家電事業の減収の影響を受け、部門全体としては減益になりましたが、一般照明事業の増収に伴う増益等により黒字を確保しました。

<その他部門>：減収、悪化

- (注) ・ 四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。
- ・ モバイル放送機及び携帯電話事業は、Accounting Standards Codification (以下「ASC」といいます。) 205-20「財務諸表の表示－非継続事業」に従い、連結損益計算書上非継続事業として取り扱われるため、過年度の売上高、営業損益、継続事業税引前損益にはこれらの事業に係る経営成績は含まれていません。当社グループの四半期純損益は、継続事業税引前損益にこれらの事業に係る経営成績を加減して算出されています。なお、2012年度において、これらの金額に重要性はありません。
 - ・ 2011年7月に行ったランディス・ギア社の買収について、ASC 805「企業結合」に基づき、取得金額の資産及び負債への配分を完了しました。これに伴い、2011年度の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。
 - ・ 過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示していません。
 - ・ なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記のない限り前年同期との比較で記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 当期の財務状況

- ・総資産は、2012年3月末に比べ2,888億円減少し、5兆4,639億円になりました。
- ・株主資本は、円高の更なる進行、世界的な株価下落の影響等によりその他の包括損益累計額が減少したことにより、2012年3月末に比べ383億円減少し、8,252億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、社会インフラ部門の受注増加に伴う資金需要の増加、将来の成長のための戦略的投資等により、2012年3月末に比べ1,514億円増加し、1兆3,872億円になりました。
- ・この結果、2012年9月末の株主資本比率は2012年3月末に比べ0.1ポイント増加し、15.1%になり、D/Eレシオ（有利子負債／株主資本）は2012年3月末に比べ25ポイント増加し、168%になりました。
- ・フリー・キャッシュ・フローは△1,698億円（前年同期比±483億円）となりました。

(2) 主要指標のトレンド

	2010年 9月末	2011年 3月末	2011年 9月末	2012年 3月末	2012年 9月末
株主資本比率 (%)	<u>14.6</u>	<u>16.1</u>	<u>14.7</u>	<u>15.0</u>	<u>15.1</u>
時価ベースの株主資本比率 (%)	<u>32.3</u>	<u>32.0</u>	<u>24.9</u>	<u>26.8</u>	<u>19.4</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	<u>7.9</u>	3.1	<u>19.6</u>	<u>3.5</u>	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	<u>4.6</u>	<u>11.2</u>	<u>2.1</u>	<u>10.5</u>	—

株主資本比率：

株主資本／総資産

時価ベースの株主資本比率：

株式時価総額／総資産

株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後期末発行済株式数により算出

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：

借入金・社債残高（期首・期末平均）／営業活動によるキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：

営業活動によるキャッシュ・フロー／利払い

3. 連結業績予想に関する定性的情報

欧州における政府債務危機、中国、インド等の新興経済地域における成長鈍化、円高の継続等景気減速の動きが広がり、先行きも不透明感が強まっています。

このような事業環境の下、社会インフラ部門は国内外の需要を着実に取り込むことにより、売上高、営業損益ともに前回予想値を上回り高い利益水準を確保する見込みであるものの、デジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門が映像事業、半導体事業を中心に前回予想値より減収、減益になる見込みです。この結果、全社業績は、前回予想値からは売上高、損益ともに減少する見込みですが、売上高は前期実績とほぼ同様になる見込みであり、損益面では前期実績を上回る見込みです。

このため、当事業年度の通期の連結業績予想及びそのセグメント別内訳について、前回予想（2012年5月8日公表）を以下のとおり修正します。

<通期業績予想の修正>

	売上高	営業損益	継続事業税引前 当期純損益	当社株主に帰属 する当期純損益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純損益
前回発表予想 (A)	64,000億円	3,000億円	2,100億円	1,350億円	31円88銭
今回発表予想 (B)	61,000億円	2,600億円	1,900億円	1,100億円	25円97銭
変動幅 (B-A)	△3,000億円	△400億円	△200億円	△250億円	△5円91銭
増減率	△4.7%	△13.3%	△9.5%	△18.5%	—
(ご参考) 前期実績	61,003億円	2,027億円	1,456億円	701億円	16円54銭

(注) 2011年7月に行ったランディス・ギア社の買収について、ASC 805「企業結合」に基づき、取得金額の資産及び負債への配分を完了しました。これに伴い、2011年度の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

<セグメント情報>

	売上高		営業損益	
	今回予想	前回予想	今回予想	前回予想
デジタルプロダクツ部門	15,400億円	17,100億円	50億円	150億円
電子デバイス部門	13,200億円	16,400億円	800億円	1,000億円
社会インフラ部門	27,100億円	26,000億円	1,800億円	1,650億円
家庭電器部門	6,500億円	6,400億円	100億円	100億円
その他部門	3,300億円	3,400億円	△100億円	100億円
セグメント間消去等	△4,500億円	△5,300億円	△50億円	0億円

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

* (注意事項)

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。当社グループはグローバル企業として市場環境が大きく異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・地震、台風等の大規模災害
- ・国内外における訴訟その他争訟
- ・当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・新規事業、研究開発の成否
- ・国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・金利為替等の金融市場環境の変化

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

第2四半期連結会計期間末

(単位：百万円)

摘要	2012年度第2四半期末 (2012年9月30日現在) (A)	2011年度末 (2012年3月31日現在) (B)	(A) - (B)
(資産の部)			
流動資産	<u>2,759,722</u>	<u>3,009,513</u>	<u>△249,791</u>
現金及び現金同等物	170,343	214,305	△43,962
受取手形及び売掛金	<u>1,043,339</u>	<u>1,307,634</u>	<u>△264,295</u>
棚卸資産	<u>993,182</u>	<u>884,187</u>	<u>108,995</u>
その他の流動資産	<u>552,858</u>	<u>603,387</u>	<u>△50,529</u>
長期受取債権	39,200	49,164	△9,964
投資等	620,670	<u>652,061</u>	<u>△31,391</u>
有形固定資産	<u>826,383</u>	<u>851,365</u>	<u>△24,982</u>
その他の資産	<u>1,217,899</u>	<u>1,190,634</u>	<u>27,265</u>
資産計	<u>5,463,874</u>	<u>5,752,737</u>	<u>△288,863</u>
(負債・資本の部)			
流動負債	<u>2,471,699</u>	<u>2,669,562</u>	<u>△197,863</u>
短期借入金	507,425	326,141	181,284
支払手形及び買掛金	<u>984,866</u>	<u>1,293,028</u>	<u>△308,162</u>
その他の流動負債	<u>979,408</u>	<u>1,050,393</u>	<u>△70,985</u>
未払退職及び年金費用	754,351	779,414	△25,063
長期借入金及びその他の固定負債	<u>1,039,199</u>	<u>1,073,550</u>	<u>△34,351</u>
資本	<u>1,198,625</u>	<u>1,230,211</u>	<u>△31,586</u>
株主資本	<u>825,215</u>	<u>863,481</u>	<u>△38,266</u>
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	<u>400,122</u>	<u>401,125</u>	△1,003
利益剰余金	<u>600,190</u>	<u>591,932</u>	<u>8,258</u>
その他の包括損益累計額	<u>△613,486</u>	<u>△567,979</u>	<u>△45,507</u>
自己株式	△1,512	△1,498	△14
非支配持分	<u>373,410</u>	<u>366,730</u>	<u>6,680</u>
負債・資本計	<u>5,463,874</u>	<u>5,752,737</u>	<u>△288,863</u>

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	45,400	57,093	△11,693
外貨換算調整額	<u>△330,953</u>	<u>△286,262</u>	<u>△44,691</u>
年金負債調整額	△327,005	△338,348	11,343
未実現デリバティブ評価損益	△928	△462	△466
借入金・社債残高	1,387,155	1,235,761	151,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書

比較連結損益計算書

1. 第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度6ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度6ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>2,685,910</u>	<u>2,912,482</u>	<u>△226,572</u>	<u>92%</u>
売上原価	<u>2,028,718</u>	<u>2,211,115</u>	<u>△182,397</u>	92
売上総利益	<u>657,192</u>	<u>701,367</u>	<u>△44,175</u>	94
%	<u>24.5</u>	<u>24.1</u>	<u>0.4</u>	
販売費及び一般管理費	<u>588,217</u>	<u>622,405</u>	<u>△34,188</u>	95
営業損益	<u>68,975</u>	<u>78,962</u>	<u>△9,987</u>	<u>87</u>
%	<u>2.6</u>	<u>2.7</u>	<u>△0.1</u>	
営業外収益	<u>51,597</u>	<u>36,513</u>	<u>15,084</u>	<u>141</u>
受取利子	<u>2,412</u>	<u>2,254</u>	<u>158</u>	<u>107</u>
受取配当金	2,038	2,726	△688	75
雑収入	<u>47,147</u>	<u>31,533</u>	<u>15,614</u>	<u>150</u>
営業外費用	<u>77,558</u>	<u>77,278</u>	<u>280</u>	<u>100</u>
支払利子	<u>16,494</u>	14,342	<u>2,152</u>	115
雑損失	<u>61,064</u>	<u>62,936</u>	<u>△1,872</u>	<u>97</u>
営業外損益	<u>△25,961</u>	<u>△40,765</u>	<u>14,804</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>43,014</u>	<u>38,197</u>	<u>4,817</u>	<u>113</u>
%	<u>1.6</u>	<u>1.3</u>	<u>0.3</u>	
法人税等	<u>13,076</u>	<u>14,066</u>	<u>△990</u>	<u>93</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>29,938</u>	<u>24,131</u>	<u>5,807</u>	<u>124</u>
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>0</u>	<u>△341</u>	<u>341</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>29,938</u>	<u>23,790</u>	<u>6,148</u>	<u>126</u>
非支配持分帰属損益(控除)	<u>4,741</u>	<u>3,453</u>	<u>1,288</u>	<u>137</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>25,197</u>	<u>20,337</u>	<u>4,860</u>	<u>124</u>
%	<u>0.9</u>	<u>0.7</u>	<u>0.2</u>	

2. 第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度第2四半期 (2012年7月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度第2四半期 (2011年7月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>1,417,047</u>	<u>1,586,377</u>	<u>△169,330</u>	89%
売上原価	<u>1,060,974</u>	<u>1,195,794</u>	<u>△134,820</u>	89
売上総利益	<u>356,073</u>	<u>390,583</u>	<u>△34,510</u>	<u>91</u>
%	<u>25.1</u>	<u>24.6</u>	<u>0.5</u>	
販売費及び一般管理費	<u>298,569</u>	<u>315,742</u>	<u>△17,173</u>	<u>95</u>
営業損益	<u>57,504</u>	<u>74,841</u>	<u>△17,337</u>	<u>77</u>
%	<u>4.1</u>	<u>4.7</u>	<u>△0.6</u>	
営業外収益	<u>41,680</u>	<u>14,805</u>	<u>26,875</u>	<u>282</u>
受取利子	<u>1,333</u>	<u>1,469</u>	<u>△136</u>	<u>91</u>
受取配当金	711	1,261	△550	56
雑収入	<u>39,636</u>	<u>12,075</u>	<u>27,561</u>	<u>328</u>
営業外費用	<u>41,511</u>	<u>54,595</u>	<u>△13,084</u>	<u>76</u>
支払利子	<u>8,301</u>	7,116	<u>1,185</u>	117
雑損失	<u>33,210</u>	<u>47,479</u>	<u>△14,269</u>	<u>70</u>
営業外損益	<u>169</u>	<u>△39,790</u>	<u>39,959</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>57,673</u>	<u>35,051</u>	<u>22,622</u>	<u>165</u>
%	<u>4.1</u>	<u>2.2</u>	<u>1.9</u>	
法人税等	<u>17,529</u>	<u>13,003</u>	<u>4,526</u>	<u>135</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>40,144</u>	<u>22,048</u>	<u>18,096</u>	<u>182</u>
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>0</u>	<u>△382</u>	<u>382</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>40,144</u>	<u>21,666</u>	<u>18,478</u>	<u>185</u>
非支配持分帰属損益(控除)	<u>2,842</u>	<u>1,799</u>	<u>1,043</u>	<u>158</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>37,302</u>	<u>19,867</u>	<u>17,435</u>	<u>188</u>
%	<u>2.6</u>	<u>1.3</u>	<u>1.3</u>	

比較連結包括損益計算書

1. 第2四半期連結累計期間（9月30日に終了した6ヶ月間）

(単位：百万円)

摘要	2012年度6ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度6ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	<u>29,938</u>	<u>23,790</u>	<u>6,148</u>	<u>126%</u>
その他の包括損益（税効果控除後）				
未実現有価証券評価損益	△11,119	△25,736	14,617	—
外貨換算調整額	<u>△57,037</u>	<u>△79,736</u>	<u>22,699</u>	—
年金負債調整額	11,353	8,703	2,650	130
未実現デリバティブ評価損益	△490	△659	169	—
その他の包括損益合計	<u>△57,293</u>	<u>△97,428</u>	<u>40,135</u>	—
非支配持分控除前四半期包括損益	<u>△27,355</u>	<u>△73,638</u>	<u>46,283</u>	—
非支配持分帰属四半期包括損益（控除）	<u>△7,045</u>	<u>△17,721</u>	<u>10,676</u>	—
当社株主に帰属する四半期包括損益	<u>△20,310</u>	<u>△55,917</u>	<u>35,607</u>	—

2. 第2四半期連結会計期間（9月30日に終了した3ヶ月間）

(単位：百万円)

摘要	2012年度第2四半期 (2012年7月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度第2四半期 (2011年7月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	<u>40,144</u>	<u>21,666</u>	<u>18,478</u>	<u>185%</u>
その他の包括損益（税効果控除後）				
未実現有価証券評価損益	△788	△25,938	25,150	—
外貨換算調整額	<u>△6,752</u>	<u>△59,657</u>	<u>52,905</u>	—
年金負債調整額	5,975	2,521	3,454	237
未実現デリバティブ評価損益	△760	△54	△706	—
その他の包括損益合計	<u>△2,325</u>	<u>△83,128</u>	<u>80,803</u>	—
非支配持分控除前四半期包括損益	<u>37,819</u>	<u>△61,462</u>	<u>99,281</u>	—
非支配持分帰属四半期包括損益（控除）	<u>3,040</u>	<u>△14,108</u>	<u>17,148</u>	—
当社株主に帰属する四半期包括損益	<u>34,779</u>	<u>△47,354</u>	<u>82,133</u>	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

比較連結キャッシュ・フロー計算書

第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度6ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (A)	2011年度6ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (B)	(A) - (B)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	<u>29,938</u>	<u>23,790</u>	<u>6,148</u>
減価償却費	<u>104,911</u>	<u>116,166</u>	<u>△11,255</u>
持分法による投資損益(受取配当金相殺後)	<u>△2,820</u>	<u>△5,605</u>	<u>2,785</u>
受取債権の増減	<u>246,630</u>	<u>71,972</u>	<u>174,658</u>
棚卸資産の増減	<u>△124,023</u>	<u>△128,033</u>	<u>4,010</u>
支払債務の増減	<u>△280,128</u>	<u>△2,265</u>	<u>△277,863</u>
その他	<u>△1,182</u>	<u>△45,895</u>	<u>44,713</u>
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	<u>△56,612</u>	<u>6,340</u>	<u>△62,952</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△26,674</u>	<u>30,130</u>	<u>△56,804</u>
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	<u>46,812</u>	<u>67,232</u>	<u>△20,420</u>
2. 有形固定資産の購入	<u>△147,410</u>	<u>△154,179</u>	<u>6,769</u>
3. 無形資産の購入	<u>△15,200</u>	<u>△22,702</u>	<u>7,502</u>
4. 投資有価証券の購入	<u>△4,112</u>	<u>△3,771</u>	<u>△341</u>
5. 関連会社に対する投資等の増減	<u>7,287</u>	<u>3,763</u>	<u>3,524</u>
6. その他	<u>△30,519</u>	<u>△138,570</u>	<u>108,051</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△143,142</u>	<u>△248,227</u>	<u>105,085</u>
I + II フリー・キャッシュ・フロー	<u>△169,816</u>	<u>△218,097</u>	<u>48,281</u>
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	<u>53,489</u>	<u>17,199</u>	<u>36,290</u>
2. 長期借入金の返済	<u>△45,147</u>	<u>△129,917</u>	<u>84,770</u>
3. 短期借入金の増減	<u>145,088</u>	<u>307,972</u>	<u>△162,884</u>
4. 配当金の支払	<u>△20,208</u>	<u>△17,427</u>	<u>△2,781</u>
5. その他	<u>△48</u>	<u>468</u>	<u>△516</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>133,174</u>	<u>178,295</u>	<u>△45,121</u>
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	<u>△7,320</u>	<u>△13,006</u>	<u>5,686</u>
V 現金及び現金同等物純増減額	<u>△43,962</u>	<u>△52,808</u>	<u>8,846</u>
VI 現金及び現金同等物期首残高	<u>214,305</u>	<u>258,840</u>	<u>△44,535</u>
VII 現金及び現金同等物期末残高	<u>170,343</u>	<u>206,032</u>	<u>△35,689</u>

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

1. 第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要		2012年度6ヶ月通算(A) (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (構成比%)	2011年度6ヶ月通算(B) (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>686,602</u> (24)	<u>862,822</u> (27)	<u>△176,220</u> (△3)	<u>80%</u>
	電子デバイス	<u>616,656</u> (21)	<u>721,001</u> (23)	<u>△104,345</u> (△2)	<u>86</u>
	社会インフラ	<u>1,145,299</u> (40)	<u>1,011,260</u> (32)	<u>134,039</u> (8)	113
	家庭電器	<u>291,792</u> (10)	<u>306,567</u> (10)	<u>△14,775</u> (-)	95
	その他	<u>158,822</u> (5)	<u>255,863</u> (8)	<u>△97,041</u> (△3)	62
	計	<u>2,899,171</u> (100)	<u>3,157,513</u> (100)	<u>△258,342</u>	92
	消去	<u>△213,261</u>	<u>△245,031</u>	<u>31,770</u>	-
連結	<u>2,685,910</u>	<u>2,912,482</u>	<u>△226,572</u>	<u>92</u>	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>△3,654</u>	<u>3,867</u>	<u>△7,521</u>	-
	電子デバイス	<u>27,630</u>	<u>35,942</u>	<u>△8,312</u>	<u>77</u>
	社会インフラ	<u>49,681</u>	<u>24,110</u>	<u>25,571</u>	<u>206</u>
	家庭電器	<u>2,085</u>	<u>5,930</u>	<u>△3,845</u>	<u>35</u>
	その他	<u>△6,270</u>	<u>8,210</u>	<u>△14,480</u>	-
	計	<u>69,472</u>	<u>78,059</u>	<u>△8,587</u>	<u>89</u>
	消去	<u>△497</u>	<u>903</u>	<u>△1,400</u>	-
連結	<u>68,975</u>	<u>78,962</u>	<u>△9,987</u>	<u>87</u>	

2. 第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要		2012年度第2四半期(A) (2012年7月1日～ 2012年9月30日) (構成比%)	2011年度第2四半期(B) (2011年7月1日～ 2011年9月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	346,716 (23)	450,929 (26)	△104,213 (△3)	77%
	電子デバイス	308,996 (20)	387,895 (23)	△78,899 (△3)	80
	社会インフラ	645,085 (42)	584,349 (34)	60,736 (8)	110
	家庭電器	150,162 (10)	157,034 (9)	△6,872 (1)	96
	その他	77,975 (5)	137,153 (8)	△59,178 (△3)	57
	計	1,528,934 (100)	1,717,360 (100)	△188,426	89
	消去	△111,887	△130,983	19,096	—
連結	1,417,047	1,586,377	△169,330	89	
営業損益	デジタルプロダクツ	△51	4,424	△4,475	—
	電子デバイス	18,244	33,309	△15,065	55
	社会インフラ	41,293	27,335	13,958	151
	家庭電器	1,976	4,805	△2,829	41
	その他	△3,914	4,987	△8,901	—
	計	57,548	74,860	△17,312	77
	消去	△44	△19	△25	—
連結	57,504	74,841	△17,337	77	

(注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。

2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

3. 過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

セグメント情報

(海外売上高)

1. 第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度6ヶ月通算(A) (2012年4月1日～ 2012年9月30日) (構成比%)	2011年度6ヶ月通算(B) (2011年4月1日～ 2011年9月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>522,321</u> (19)	<u>609,069</u> (21)	<u>△86,748</u> (△2)	<u>86%</u>
北米	<u>469,385</u> (18)	<u>540,394</u> (18)	<u>△71,009</u> (-)	<u>87</u>
欧州	<u>325,402</u> (12)	<u>339,256</u> (12)	<u>△13,854</u> (-)	96
その他	153,471 (6)	141,815 (5)	11,656 (1)	108
海外売上高	<u>1,470,579</u> (55)	<u>1,630,534</u> (56)	<u>△159,955</u> (△1)	<u>90</u>
連結売上高	<u>2,685,910</u> (100)	<u>2,912,482</u> (100)	<u>△226,572</u>	<u>92</u>

2. 第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度第2四半期(A) (2012年7月1日～ 2012年9月30日) (構成比%)	2011年度第2四半期(B) (2011年7月1日～ 2011年9月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>260,752</u> (19)	<u>313,773</u> (20)	<u>△53,021</u> (△1)	<u>83%</u>
北米	<u>245,306</u> (17)	<u>299,081</u> (19)	<u>△53,775</u> (△2)	<u>82</u>
欧州	<u>160,291</u> (11)	<u>187,881</u> (12)	<u>△27,590</u> (△1)	<u>85</u>
その他	86,610 (6)	81,627 (5)	4,983 (1)	106
海外売上高	<u>752,959</u> (53)	<u>882,362</u> (56)	<u>△129,403</u> (△3)	<u>85</u>
連結売上高	<u>1,417,047</u> (100)	<u>1,586,377</u> (100)	<u>△169,330</u>	89

(注) 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項なし

*免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。
それらにつきましては、各資料の作成時点における経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

6. 補足資料

2012年10月31日

2012年度第2四半期連結決算 補足資料

(1) 決算概要

(単位：億円)

		6ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
売上高		<u>30,811</u>	<u>29,125</u>	<u>26,859</u>	<u>63,985</u>	<u>61,003</u>	64,000	61,000
	前年同期比	<u>106%</u>	95%	<u>92%</u>	102%	<u>95%</u>	<u>105%</u>	<u>100%</u>
営業損益		<u>1,048</u>	<u>790</u>	<u>690</u>	<u>2,403</u>	<u>2,027</u>	3,000	2,600
継続事業税引前損益		<u>687</u>	<u>382</u>	<u>430</u>	<u>1,955</u>	<u>1,456</u>	2,100	1,900
当社株主に帰属する当期純損益		<u>278</u>	<u>203</u>	<u>252</u>	<u>1,378</u>	<u>701</u>	1,350	1,100
1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	基本的	<u>6.57円</u>	<u>4.80円</u>	<u>5.95円</u>	<u>32.55円</u>	<u>16.54円</u>	31.88円	25.97円
	希薄化後	<u>6.31円</u>	<u>4.69円</u>	<u>5.95円</u>	<u>31.25円</u>	<u>16.32円</u>	31.88円	25.97円
為替換算レート	(円/ドル)	90	80	80	86	79	76	76
	(円/ユーロ)	115	116	101	113	110	102	102

(注) ・2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2011年度6ヶ月累計及び通期の数値を一部溯及的に組み替えて表示しています。2011年度通期については、営業損益を2,066億円から2,027億円に、継続事業税引前損益を1,524億円から1,456億円に、当社株主に帰属する当期純損益を737億円から701億円にそれぞれ修正しています。

また、その他指標も修正しています。

・2012年度今回見直しの為替換算レートは、下期の見込レートです。

連結会社数 (含東芝)	530社	565社	584社	499社	555社	—	—
期末従業員数 (千人)	204	212	207	203	210	—	—
	国内	122	121	116	121	117	—
	海外	82	91	91	82	93	—

(2) 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位：億円)

		6ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	売上高	<u>9,334</u>	<u>8,628</u>	<u>6,866</u>	<u>19,177</u>	<u>16,640</u>	17,100	15,400
	営業損益	<u>110</u>	<u>39</u>	<u>-36</u>	<u>289</u>	<u>-282</u>	150	50
	(%)	<u>1.2%</u>	<u>0.4%</u>	<u>-0.5%</u>	<u>1.5%</u>	<u>-1.7%</u>	0.9%	0.3%
電子デバイス	売上高	<u>7,986</u>	<u>7,210</u>	<u>6,167</u>	<u>15,483</u>	<u>14,369</u>	16,400	13,200
	営業損益	<u>622</u>	<u>359</u>	<u>276</u>	<u>611</u>	<u>754</u>	1,000	800
	(%)	<u>7.8%</u>	5.0%	<u>4.5%</u>	<u>3.9%</u>	<u>5.2%</u>	6.1%	6.1%
社会インフラ	売上高	<u>10,202</u>	<u>10,113</u>	<u>11,453</u>	<u>22,777</u>	<u>24,128</u>	26,000	27,100
	営業損益	<u>277</u>	<u>241</u>	<u>497</u>	<u>1,296</u>	<u>1,302</u>	1,650	1,800
	(%)	<u>2.7%</u>	<u>2.4%</u>	<u>4.3%</u>	5.7%	<u>5.4%</u>	6.3%	6.6%
家庭電器	売上高	2,947	3,066	<u>2,918</u>	<u>5,998</u>	<u>5,768</u>	6,400	6,500
	営業損益	<u>2</u>	59	<u>21</u>	<u>88</u>	<u>57</u>	100	100
	(%)	<u>0.1%</u>	1.9%	<u>0.7%</u>	<u>1.5%</u>	<u>1.0%</u>	1.6%	1.5%
その他	売上高	2,800	2,558	1,588	<u>5,446</u>	<u>5,063</u>	3,400	3,300
	営業損益	<u>27</u>	<u>83</u>	-63	<u>108</u>	<u>177</u>	100	-100
	(%)	<u>1.0%</u>	<u>3.2%</u>	<u>-3.9%</u>	<u>2.0%</u>	<u>3.5%</u>	2.9%	-3.0%
小計	売上高	<u>33,269</u>	<u>31,575</u>	<u>28,992</u>	<u>68,881</u>	<u>65,968</u>	69,300	65,500
	営業損益	<u>1,038</u>	<u>781</u>	<u>695</u>	<u>2,392</u>	<u>2,008</u>	3,000	2,650
消去	売上高	-2,458	<u>-2,450</u>	<u>-2,133</u>	<u>-4,896</u>	<u>-4,965</u>	-5,300	-4,500
	営業損益	10	<u>9</u>	<u>-5</u>	11	<u>19</u>	0	-50
合計	売上高	<u>30,811</u>	<u>29,125</u>	<u>26,859</u>	<u>63,985</u>	<u>61,003</u>	64,000	61,000
	営業損益	<u>1,048</u>	<u>790</u>	<u>690</u>	<u>2,403</u>	<u>2,027</u>	3,000	2,600
	(%)	<u>3.4%</u>	<u>2.7%</u>	<u>2.6%</u>	<u>3.8%</u>	<u>3.3%</u>	4.7%	4.3%

(注) ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

・2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2011年度6ヶ月累計及び通期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(3) 地域別海外売上高

(単位：億円)

	6ヶ月累計			通期	
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度
アジア	6,555	6,091	5,223	12,807	11,796
構成比	37%	37%	36%	36%	35%
北米	5,680	5,404	4,694	11,579	11,230
構成比	32%	33%	32%	33%	34%
欧州	4,251	3,393	3,254	8,170	7,294
構成比	24%	21%	22%	23%	22%
その他	1,219	1,417	1,535	2,911	2,928
構成比	7%	9%	10%	8%	9%
合計	17,705	16,305	14,706	35,467	33,248
海外売上高比率	57%	56%	55%	55%	55%

(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資

(単位：億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
デジタルプロダクト	62	76	63	135	128	180	180
前年同期比	110%	122%	83%	114%	95%	140%	140%
電子デバイス	1,091	1,006	382	1,910	1,476	1,400	1,400
前年同期比	327%	92%	38%	212%	77%	95%	95%
社会インフラ	332	321	346	671	687	800	800
前年同期比	96%	97%	108%	82%	102%	117%	117%
家庭電器	89	115	113	139	185	200	200
前年同期比	165%	129%	98%	137%	133%	108%	108%
その他	117	114	116	485	258	420	420
前年同期比	179%	98%	101%	304%	53%	163%	163%
設備投資合計	1,691	1,632	1,020	3,340	2,734	3,000	3,000
前年同期比	198%	97%	62%	159%	82%	110%	110%
投融資合計	—	—	—	270	1,645	—	—
前年同期比	—	—	—	69%	60%	—	—
設備投資・投融資合計	—	—	—	3,610	4,379	—	—
前年同期比	—	—	—	145%	121%	—	—

(注) ・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

- ・当期を含めた3年間の累計（2012年度から2014年度）で、設備投資・投融資の合計は1兆3,700億円を計画しています。
- ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

(5) 減価償却費・研究開発費

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
減価償却費	1,229	1,161	1,049	2,588	2,496	2,400	2,200
前年同期比	86%	94%	90%	87%	96%	96%	88%
研究開発費	1,579	1,568	1,428	3,197	3,199	3,400	3,400
前年同期比	99%	99%	91%	103%	100%	106%	106%

(注) 2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2011年度6ヶ月累計及び通期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(6) パソコン売上高・営業損益

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
売上高	4,662	4,066	3,424	9,174	8,229	8,200	7,380
前年同期比	115%	87%	84%	103%	90%	100%	90%
営業損益	14	102	76	101	114	50	100

(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期				
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し	
売上高	ディスクリット	1,030	970	775	1,962	1,682	2,000	1,550
	システムLSI	1,749	1,366	1,157	3,352	2,625	3,000	2,400
	メモリ	3,014	2,688	2,072	6,081	5,495	5,800	4,600
	セミコンダクター計	5,793	5,024	4,004	11,395	9,802	10,800	8,550
	ストレージ	1,738	1,755	2,049	3,387	3,959	5,200	4,200
営業損益	550	333	291	490	727	1,000	820	
設備投資(発注ベース)	-	-	-	1,890	1,460	1,400	1,400	

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益

(単位: 億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
売上高	7,128	7,091	8,131	16,489	17,441	18,900	19,350
前年同期比	98%	99%	115%	101%	106%	108%	111%
営業損益	-	-	-	884	950	1,200	1,270

(注) ・上記の数字は、社内カンパニーの「電力システム社(ウェスチングハウス社グループを含む)」と「社会インフラシステム社」を合算したものです。

・2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2011年度6ヶ月累計及び通期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(9) 医用システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	6ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 期初計画	2012年度 今回見直し
売上高	1,610	<u>1,594</u>	1,747	<u>3,375</u>	3,508	3,650	3,920
前年同期比	98%	99%	110%	97%	104%	104%	112%
営業損益	—	—	—	<u>197</u>	<u>172</u>	230	260

2012年10月31日

株式会社 東芝

2012年度第2四半期連結決算概要

1. 第2四半期連結累計期間業績 (9月30日に終了した6ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2012年度6ヶ月通算 (A)	2011年度6ヶ月通算 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	26,859	29,125	△2,266	92%
営業損益	690	790	△100	87%
継続事業税引前四半期純損益	430	382	48	113%
当社株主に帰属する四半期純損益	252	203	49	124%
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	5円95銭	4円80銭	1円15銭	—
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	5円95銭	4円69銭	1円26銭	—

2. 第2四半期連結会計期間業績 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2012年度第2四半期 (A)	2011年度第2四半期 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	14,170	15,864	△1,694	89%
営業損益	575	749	△174	77%
継続事業税引前四半期純損益	577	351	226	165%
当社株主に帰属する四半期純損益	373	198	175	188%
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	8円81銭	4円69銭	4円12銭	—
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	8円81銭	4円63銭	4円18銭	—

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。

2. 連結子会社数は583社となっています。